

## 3月24日（木曜） 卒業式

---

桜の花が咲き始める中、第81回卒業式が行われました。

仲間と共に過ごした6年間の思いが返事・言葉・歌にこもっていました。

教職員や保護者の方に見送られ、卒業生58名が巣立っていきました。卒業おめでとうございます。



## 3月17日（木曜） 音楽朝会

---



3月の音楽朝会は、はじめに校歌を穴埋め問題で歌いました。声の大きさ2で、歌詞をよく思い出しながら、歌っていました。

6年生は、卒業式で「ひろい世界へ」という曲を合唱します。ただ歌うだけではなく、音楽の要素や歌詞の意味を考えながら、自分たちの思いをのせて歌っています。音楽室の後方に掲示してある児童の思いを紹介し、6年生の合唱を聴きました。歌声、歌う姿、どれも本当に立派です。1～5年生は、6年生のよいところをたくさん引き継いでいってほしいと思います。

## 3月16日（水曜） 私たちが実現したい未来を考えるプロジェクト

---



5,6年生の代表児童で、「私たちが実現したい未来を考えるプロジェクト」が始まりました。教育目標を手掛かりにしながら、どのような学校にしていきたいか、実現のためにどうしていきたいかを考え、プレゼンテーションしました。学校の現状を踏まえ、今後どのようにしていきたいかを発表しました。下のファイルから、プレゼンテーションの資料をご覧ください。

[プロジェクトチームが考える学校目標\(PDF:126KB\)](#)

## 3月15日（火曜）JAL スカイお仕事講座

---



キャリア教育の一環として、実際に空港で働くJAL スカイのグランドスタッフの方々にお越しいただきました。航空会社の仕事内容や、座席案内、アナウンスの体験をし、質問コーナーでは、たくさんの質問が出ました。航空業界で働く人々の責任感やお客様への思いやりの心、仕事への情熱を知り、働くことについての考えが広がりました。

## 3月2日（水曜）卒業を祝う会

---



6年生、教職員、保護者の方と一緒に卒業を祝う会を行いました。前日までの招待状の送付や当日の司会・進行などは、6年生の児童が主体となって取り組みました。かつての担任の先生から言葉をいただいたり、保護者の方が制作してくれた動画を見たりして、これまでの成長を実感していました。最後には「明日はきっといい日になる」の合奏をして、今までの感謝の気持ちを表しました。

## 3月1日（火曜）6年生を送る会

---



お世話になった6年生に感謝の気持ちをこめて6年生を送る会が行われました。

1～5年生が、歌や呼びかけ、クイズなどの出し物を順番に披露しました。写真は1年生が画用紙を持って「アリガトウ」と文字をつくっている様子です。くす玉割りの後、6年生からのお返しの歌と合奏があり、最後には体育館と各教室のリモートで、全員で校歌を歌いました。

## 2 月 24 日（木曜） 音楽朝会

---



2 月の音楽朝会は、音楽におけるコロナ感染症対策について改めて話し、声の大きさに気を付けて早口言葉を言ったり、「世界に一つだけの花」を歌ったりしました。

0～4 の声の大きさ表を基に、1 の声の大きさ（となりの人と話すときの声）、2 の声の大きさ（グループで話すときの声の大きさ）、また、1.5 の声の大きさを早口言葉を言いました。早口言葉は「赤巻紙青巻紙黄巻紙」です。口をよく動かし、歌にも生かしていきたいです。6 年生を送る会では、6 年生にアンケートをと

り、全校で「世界に一つだけの花」を歌います。それぞれの教室ではありますが、6 年生に歌声が届くとよいです。

## 2 月 19 日（土曜） 体育・健康教育授業地区公開講座

---



順天堂大学名誉教授、新渡戸稲造記念センター長の樋野興夫先生を講師に招き、「がん教育」を行っていただきました。人間の生死について、ときに医学用語や具体的な数値、先人たちが残した文章といったやや難解な話、またときに「いぬのおまわりさん」「桃太郎」を例えにわかりやすく親しみがもてる話となりました。保護者の方々から戴いた質問や児童たちの問いや感想に丁寧な答え、疑問や不安な気持ちを一扫していただきました。

## 2 月 18 日（金曜） 縦割り班遊び

---

1 年生から 6 年生の異学年 12 グループが校庭、第二校庭、体育館、屋上に分かれて遊びました。ドッジボール、だるまさんがころんだ、おにごっこ、大なわ、おじゃまんぼ一活動開始前に玄関口用務員室脇の掲示板で内容を確認し、小走りに活動場所へ。多くの笑顔があふれるひとときとなり、活動の振り返りでは下級生が真剣な眼差しで上級生を見上げていました。次回は 3 月 18 日（金曜）です。



## 2 月 15 日（火曜）避難訓練

---

中休みの時間に、緊急地震速報を流し、予告なしの避難訓練を行いました。外で遊んでいた児童はすばやく校庭中央に集まり『ダンゴムシのポーズ』をとりました。校舎内の児童は、机の下にもぐって地震がおさまるのを待ち、ヘルメットをかぶり静かに校庭に避難することができました。全員の安全を確認するまでにかかった時間は 4 分 25 秒でした。最後に各クラスにわかれて、避難行動のふりかえりをしました。



## 2 月 14 日（月曜）クラブ見学

---

来年度からクラブ活動が始まる 3 年生に向けて、クラブの紹介と体験会が行われました。

前半は各クラブをめぐり、どんな活動が行われているか説明を聞きました。「このクラブもおもしろそう」と新たな発見もあったようです。後半は、自分の興味があるクラブを体験しました。自分たちがクラブ活動をするのが、待ち遠しい様子でした。



## 2 月 10 日（木曜）体育朝会

---



「なわとび月間(短縄)」が 1 月で終わりましたが、全校そろって行うことができませんでしたが、学級ごとに休み時間や授業の中で取り組みました。今年度も、ホップ→ステップ→ジャンプ→チャレンジと段階を踏んでなわとびカードを活用して行いました。

2 月からは長縄が始まります。今日の体育朝会では、運動委員による長縄記録会についての説明がありました。続いて跳び越し方のコツと縄の回して(ターナー)の大切さを伝え、最後に模範動画を見て跳び越し方をたしかめました。

### 3年 理科 「じしゃくのふしぎ」

---

違う極同士は引き合う、同じ極同士はしりぞけ合うことを学習した子どもたち。それを生かして、丸磁石の極を調べたり、「マジックの種明かし」と題して写真のように丸磁石が浮いているのはなぜか説明したりするチャレンジ問題に取り組みました。

「丸磁石はS極、N極が書いてないけれど、すぐに調べられそう！」「勉強する前はなんで磁石が浮いているの？と思ったけれど、今なら種明かしできる！」と、意欲的に取り組みました。

週末にはおうちの人に種明かしをするという宿題がありました。上手に説明できたでしょうか。



### 1月27日（木曜） 児童集会

---



1月の児童集会は、集会委員会と図書委員会が協力して「図書」についての企画を考え、各学級にオンラインでクイズを出しました。図書室に親しみをもちつつ、様々な本に興味をもってほしいという思いが伝わる学びある楽しい活動になりました。

### 1月26日（水曜） 校内研究授業

---

5時間目、4年2組で理科「もののあたたまり方」の研究授業が行われました。

本校では今年度「自ら気づき、考え、伝えようとする児童の育成」を目指して校内研究を行っています。今回の授業でも、問題や課題に対して、図や言葉で自分の考えを伝えたり、タブレットで考えを共有し他の班の考えと比べたりすることで、理解や思考を深める姿が見られました。

今後も研究を重ね、授業をより良いものにして参ります。



## 1月25日(火曜) 1年生 下校指導

---

今年度2回目の下校指導でした。安全に下校するための約束や気を付けることを再確認することができました。下校にも慣れてきた頃が心のゆるみも出て危ないので、よい機会になりました。



## 1月25日(火曜) 音楽朝会 4年生 琴

---



1月の音楽朝会は、箏クイズと4年生代表児童による箏の演奏「さくらさくら」を披露しました。毎年、4年生で行われる箏の授業では、箏の基本的な奏法や音色・響きに気を付けて演奏することを頑張りました。和の音色が学校中に響きわたり、心落ち着く時間となりました。

## 1月22日(土曜) 学校公開

---



新型コロナウイルスの流行により、オンラインでの参観とさせていただきます。急遽参観方法が変更となりましたが、ご対応いただきありがとうございました。

普段の学校公開でもなかなか見られない、教室前方からの様子を配信しました。先生の説明や友達の発表を聞く姿、ペアやクラス全体に考えを伝える姿など、ありのままの様子をご覧いただけたかと思います。

## 1月21日(金曜) たてわり班遊び

---

今年初めてのたてわり班遊び。天気にも恵まれ、のびのびと遊んでいました。今学期から5年生主導で遊びを取り仕切り、6年生はアドバイス役として見守ります。毎年こうしてたてわり班活動のノウハウを引き継いでいます。



## 校内書き初め展

---

1,2年生は硬筆、3～6年生は毛筆をしました。字の上達を願い、新年新たな気持ちで取り組みました。廊下に掲示された他の学年の作品を鑑賞し合い、早くも来年の書き初めに向けて、気持ちを高めていました。



## エールウィーク

---

職員室前には、各学年が作成した「ピカピカの木」が掲示されています。お互いのよさを見つけて伝え合う活動の第2弾。今度は学年を超えて、異学年のよさを《葉っぱカード》で伝え合う機会を設けました。他の学年の素敵な場面に気付くこと、それを言葉で伝えることを通して、児童一人一人がさらに自分のよさを輝かせています。

